

# 泌尿器科 専門研修プログラム

## ◆ プログラムについて

基幹施設：名古屋大学医学部附属病院、三重大学医学部附属病院

(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院は連携施設として研修を実施します。)

※プログラム内容の詳細は、当院ホームページよりご覧下さい。

## ◆ 専攻医の処遇

・身分：専攻医（常勤嘱託）

・給与：3年次 基本給 290,300円＋諸手当（地域手当、医師確保調整手当等）

4年次 基本給 305,800円＋諸手当（地域手当、医師確保調整手当等）

5年次 基本給 320,100円＋諸手当（地域手当、医師確保調整手当等）

・他施設で研修する場合の雇用条件は、それぞれの研修施設の給与、社会保障、労働条件による。退職金等は、退職時の施設基準に従う。雇用にかかわる住宅、交通などの条件は、当該研修施設の基準に従う。

## ◆ 当院における研修環境

当院泌尿器科は近隣のあま市、津島市を含めた名古屋西部での泌尿器疾患の中心的診療拠点で女性泌尿器科と合計して年間約1200件（ダビンチ手術を含め腹腔鏡手術150件）の手術を行っています。泌尿器科では腎、副腎の疾患に対する腹腔鏡手術を中心に行っており特に腎癌にたいしては積極的に腹腔鏡下腎部分切除術を行っています。2018年からは最新型のダビンチXIが導入され前立腺癌に対するロボット支援下手術も開始しました。女性泌尿器科では臓器脱の患者さんには腹腔鏡下仙骨脛固定術も積極的に行っています。膀胱癌、前立腺肥大症に対する内視鏡手術（年200例）、尿路結石に対する経尿道的または経皮的内視鏡手術（年80例）が研修のまず始めに取り組んでいただく手術になります。腹腔鏡手術の基本手技やトレーニングボックスでの指導を行います。その他泌尿器癌に対する化学療法、腎移植についても患者管理を担当し泌尿器科専門医を目指してまいります。

## ◆ 研修コース例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院						救急(名一日赤)			名古屋第一病院		
2年目	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院											
3年目	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院											
4年目	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院						基幹施設					

お問合せ先

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 教育研修管理課

TEL：052-481-5111 E-mail：kensyu-jimukyoku@nagoya-1st.jrc.or.jp